

類別名称：器具器械 6 8 印象採得又は咬合採得用器具  
一般医療機器 一般的名称：歯科材料加温器 JMDNコード：70720000

## 販売名：オブチュレーションヒーター

### 【形状・構造及び原理等】



サイズ：(W)70mm×(D)110mm×(H)60mm  
重量：400g  
定格電圧：AC100V 50/60Hz  
消費電力：50W  
ヒューズ：1A

### 【使用目的又は効果】

寒天印象材等の材料を適切な使用状態に維持するために用いる加温装置をいう。

概要：根管充填材オブチュレーションガッターを加熱・保温する機器

### 【操作方法又は使用方法等】

根管充填材を詰めたオブチュレーションインジェクターをセットし、加熱する。

- (1) 挿入口の内部は奥に入るに従って、広がっています。(テーパー加工) インジェクター口針は「く」の字に曲がっており、挿入口にインジェクター先端部を挿入後、ゆっくり奥に押しながら寝かせます。インジェクター筒部がレストに載り、安定します。

#### 【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) オブチュレーションヒーターは根管充填の10分程度前から電源を投入するようにして下さい。(電源を入れたままにすると構成部品の劣化を早めます) また、充填後は、ヒーターの電源をOFFにし、インジェクターをヒーターに戻さず、引き出しなどの冷暗所に保管して下さい。インジェクターの累積加熱時間が延びると、内部の充填材が劣化致します。
- (2) 本品を加熱使用する際は、火傷の恐れがあるので、加熱部分に接触しないように注意すること。

### 【使用上の注意】

- (1) 注意事項の厳守 器具の正しい使用のために、注意事項を必ず守ること。
  - ① 本品に異常がないことを絶えず監視すること。
  - ② 本品に異常が発見された場合は、速やかに使用を中止するなど、適切な措置をとること。
  - ③ 本品は、患者の手に触れないようにすること。
- (2) 電源コードはコンセントに正しく接続すること。(接続が不十分な場合には火災・感電などの事故の原因となります。)
- (3) 引火性のものや可燃物を近くに置かないこと。(爆発や火災などの事故や故障の原因となります。)
- (4) 水のかかるような場所に置かないこと。(感電、漏電および火

災などの事故や故障の原因となります。)

- (5) 濡れた手で電源コードを抜き差ししないこと。(濡れた手で触ると、感電の恐れがあります。)
- (6) 保守・点検以外の分解や改造は絶対に行わないこと。(誤作動によるケガや感電、火災などの事故や故障の原因となります。)
- (7) 定格電圧(交流100V)で使用すること。(感電・火災などの事故や故障の原因となります。)
- (8) 室温5～40℃の範囲で結露のない状態で使用すること。(結露するとショートや感電などの事故や故障の原因となります。)
- (9) 電源コードは、傷つけたり、傷めやすい場所に配置しないこと。(漏電・感電などの事故や故障の原因となります。)
- (10) 本器を使用しないときは、電源スイッチを切ること。(また、長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜くこと漏電による火災などの事故や故障の原因となります。)
- (11) 本器から発煙や異臭がする場合は、すぐに電源を切り電源プラグをコンセントから抜くこと。(異常が認められる場合は、ご購入店に修理をご依頼ください。)

### 【保守・点検に係る事項】

#### 【使用前・使用後の点検】

- ・本機器は1週間に一度、ドーム部背面のスライドを回転させ、内部に漏れたガッターパーチャを清掃するようにして下さい。機器に熱がこもり、機器の異常やガッターパーチャの劣化の原因となる可能性があります。
- ・本洗浄、消毒、滅菌上の注意
  - ① 次の薬剤は金属腐食を起こす恐れがあるため、使用しないこと。(次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポビドンヨード、ホルマリン、フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン)
  - ② 次の薬剤②薬液消毒を行う場合は、薬剤の添付文書に記載の使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては金属素材に影響を及ぼすことがある。

### 〇包装

1台／函

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社 東洋化学研究所  
製造元：同  
住所：〒173-0004 東京都板橋区板橋4-25-12  
電話番号：03-3962-8811  
ファックス：03-3961-1859